

ウォーキングマップ（ひな形）の活用と平成28年度の方向性について

○ 背景

都民の身体活動量の増加に向け、健康づくりの視点を取り入れた「ウォーキングマップ」のひな形を検討・作成し、平成27年7月に区市町村へ配布し、ひな形に準じた自治体版のマップ作成とマップを活用した事業に対する支援を実施してきたところです。

「2020年に向けた東京都の取組—大会後のレガシーを見据えて—」においても、生活習慣病や生活機能の低下を予防するため、職場内や駅の階段等を活用した身体活動量を増やす取組や1日8,000歩以上（20～64歳）の歩行を推奨するなど、日常生活における健康づくりを推進すること、また、こうした取組を一層推進するため、東京都や区市町村が作成した都内のウォーキングマップを集めた、活用しやすいポータルサイトを設置することが盛り込まれています。

○ ウォーキングマップ特設サイト（仮称）（以下「特設サイト」という。）について

都の健康づくりポータルサイト「とうきょう健康ステーション」の関連サイトとして、平成28年秋頃に設置する予定としています。サイトは多言語対応（英語、中国語（簡体字、繁体字）韓国語）を予定しており、広く都民、さらには他道府県や外国からの旅行者が各区市町村を訪れた際に手軽に利用できるようにしたいと考えております。

○ 特設サイトへの掲載について

特設サイトには、都独自のコンテンツとともに区市町村で作成いただいたウォーキングマップを掲載すること、また、サイト上の見やすさ等を勘案し、一部上下を揃えるための配置の変更等を予定しています（各区市町村課長会、都保健所企画調整担当課長会等で周知済み）。

○ 医療保健政策区市町村包括補助事業における補助について

対象事業・『ちょっと実行、ずっと健康。』ウォーキングマップ作成・活用事業 補助率 10/10
・糖尿病・メタボリックシンドローム予防対策事業 補助率 1/2

○ その他

作成の際の参考として「『ちょっと実行、ずっと健康。』ウォーキングマップ作成ガイド」及び「『ちょっと実行、ずっと健康。』ウォーキングマップFAQ」を作成、各区市町村あて送付し、活用いただいております。

<マップ（ひな形）に基づく作成例>

資料7-4のとおり。

<区市町村における作成(予定)状況>

平成27年度 作成済 区：4、市町村：0
平成28年度 作成予定 区：4、市町村：8